

聖隷クリストファー大学 看護短期大学部 紀要投稿規定(2003年)

1. 投稿資格

- ア. 本学教職員(兼任講師及び非常勤講師を含む)
- イ. 本学教員を筆頭者とした共同研究参画者
- ウ. 本学教員から推薦され、紀要・研究誌委員会の承認を得た者

2. 投稿原稿(以下原稿)は他の刊行物に未発表のものに限る。

3. 原稿の種類

- ア. 研究論文(原著論文)
- イ. 事例研究
- ウ. 総説・翻訳等

4. 原稿は「執筆要項」に従って作成する。

5. 原稿の採否は、紀要・研究誌委員会において決定する。審査の結果により、著者に原稿の変更を求めることがある。

6. 投稿時、原稿の他にコピー1部を添付する。尚、査読完了後、速やかにフロッピーディスクと最終原稿、そのコピーを提出する。

7. 別冊は30部までは無料で進呈、さらに必要な場合は、実費を個人負担とする。

8. 本紀要に掲載された論文などの著作権は聖隷クリストファー大学に帰属する。

聖隷クリストファー大学 看護短期大学部 紀要執筆要項

1. 原稿の長さ

本文は、横21字・縦37行、横2段組で図・表を含み、全体で10ページ以内とする。超過する原稿については、あらかじめ紀要・研究誌委員会で採否を審査する。要旨またはAbstractは400字以内とする。

2. 用語等

- ア. 専門用語、引用文献以外は当用漢字、常用漢字、新かなづかいとする。
- イ. 英字または欧字の部分は、原綴の活字体にする。
- ウ. 数量の単位は原則としてメートル法(MKS, SI 単位系)に従い、数字はアラビア数字を用いる。
- エ. 年号は原則として西暦を使用する。
- オ. 句読点、カッコ等は1コマに書き、段落の始めは1コマ開ける。
- カ. 欧文文字は原則として1コマ、数字は半コマを目安とする。

3. 図、表、写真

- ア. 図表等は別紙にして印刷時の1.5倍～3倍の大きさに仕上げ、本文中の該当する場所にその範囲赤枠で明記する。
- イ. 図、表には番号及び表題を、表の場合は上側、図の場合は下側につける(図、表には簡単な説明を付けることが望ましい)。
- エ. 写真の使用は5枚以内で白黒とする(カラー写真、枚数超過、その他で特別な費用を要した場合は自己負担で補う)。

4. 注は脚注とし、文字の右肩に注番号を付記し、必要最小限にとどめる。
5. 表題が30字以上になる場合には表題の下に30字以内のランニングタイトルをつける。
6. 論文は原則として、表題、著者(所属を含む)、要旨またはABSTRACT、キーワード(4つ以上)、本文、の順とし、本文は2段組とする。

7. 文献記載上の注意

- ア. 本文引用箇所の肩に^{1)・4)}のように記し、最後に一括して引用順に掲げる。
- イ. 雑誌の場合 著者: 表題、雑誌、巻(号)、頁、年次(西暦)
- ウ. 単行本 著者: 書名(版)、頁(または章)、発行所、年次(西暦)
- エ. 訳本 著者: 原書名(原題)、発行所(出版社、場所)、年次
訳者: 訳書名、頁(または章)、年次

8. 原稿について

- ア. 書式…原稿についてはA4サイズ of 用紙で横21字、縦37行とし、白紙に印字する。(査読完了後速やかに、表題、著者、ワープロの機種またはコンピュータの基本ソフト、使用ソフト、Ver.、等を書いた紙を添付したフロッピーディスクを紀要・研究誌委員に提出する。)
- イ. 著者校正は原則として3校迄とし期限厳守とする。
- ウ. 論文表題は原則として4月末日までに電子メールで紀要・研究誌委員に提出する。
- エ. 論文締め切りは原則として9月初旬とし、紀要・研究誌委員に提出する。
- オ. 本学教員の研究活動一覧は9月までに、『前年(2003年)4月から本年3月末日までのもの』を電子メールで紀要・研究誌委員に提出する。
- カ. 原稿はすべてコピーをとっておく。